

# 荒川区景況速報（令和4年7月～9月）

あら坊の景気ウォッチング！



## 全業種の動向

### 1 今期（7～9月）・次期（10～12月）の業況判断

※D Iとは、「良い」と回答した企業の割合－「悪い」と回答した企業の割合  
荒川区の今期は▲49.1（前回調査時▲47.4）とほぼ前期並み。次期は▲39.4と大きく改善が予想されている。全国・東京都の今期～次期を見ると、全国・東京都ともに改善の予想となっている。

### 2 今期（7～9月）の売上（4～6月と比較した状況）

「増加した」が12.1%、「あまり変わらない」が46.1%、「減少した」が41.8%となっている。

### 原材料価格・原油価格高騰による影響について

### 3 最近の「原材料」や「原油」などの高騰は、貴社の経営に影響を与えましたか（番号に○）

「大いにマイナスの影響があった」が30.3%、「マイナスの影響があった」が50.9%、「変わらない」が17.6%、「プラスの影響があった」が0.6%、「大いにプラスの影響があった」が0.6%となっている。

### 事業継続計画（BCP）について

### 4 大規模な災害等が起きた場合の事業継続について、貴社に当てはまるものを教えてください（番号に○）

「強く危機を感じている」が40.0%、「やや危機を感じている」が49.1%、「あまり危機を感じていない」が9.7%、「全く危機を感じていない」が1.2%となっている。

### 5 突如の災害（地震や感染症等）に備えた対策について、貴社が実施しているものを教えてください（番号に○、複数選択可）

「損害保険への加入」が29.8%、「会社として物資の備蓄」が19.0%、「社内の連絡体制の整備」が15.6%、「情報のバックアップ」が11.7%、「建物や設備の耐震化」が8.6%、「防災訓練の実施」が5.2%、「事業継続計画（BCP）の作成」が5.2%、「特になし」が4.6%、「その他」が0.3%となっている。

#### \* 調査方法等

今回の調査は、業種別構成比に基づき、抽出した区内中小企業200事業所を対象に、今期と次期について調査を行いました。調査票は令和4年9月9日に発送し、165事業所から回答（回収率82.5%）がありました。また、集計値は四捨五入で表記しています。

# 1 今期（7～9月）・次期（10～12月）の業況判断

## (1) 全業種

荒川区の今期は▲49.1（前回調査▲47.4）とほぼ前期並みだが、次期は▲39.4と大きく改善の予想となっている。全国・東京都の今期～次期を見ると、全国・東京都ともに改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	4～6月	▲47.4	7～9月	▲49.1	10～12月	▲39.4	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	4～6月	▲14.4	7～9月	▲19.5	10～12月	▲12.6	
東京都（東京都 中小企業の景況）	5月	▲29.0	8月	▲30	9～11月	▲22	

## (2) 製造業

荒川区の今期は▲46.5（前回調査▲38.6）と悪化したが、次期は▲44.2と改善の予想となっている。全国・東京都の今期～次期を見ると、全国・東京都ともに改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	4～6月	▲38.6	7～9月	▲46.5	10～12月	▲44.2	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	4～6月	▲12.7	7～9月	▲15.2	10～12月	▲9.7	
東京都（東京都 中小企業の景況）	5月	▲26.0	8月	▲25.0	9～11月	▲20.0	

## (3) 卸売業

荒川区の今期は▲56.4（前回調査▲42.2）と大きく悪化したが、次期は▲48.7と改善の予想となっている。全国・東京都の今期～次期を見ると、全国・東京都ともに改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	4～6月	▲42.2	7～9月	▲56.4	10～12月	▲48.7	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	4～6月	▲9.5	7～9月	▲18.5	10～12月	▲9.9	
東京都（東京都 中小企業の景況）	5月	▲28.0	8月	▲29.0	9～11月	▲22.0	

## (4) 小売業

荒川区の今期は▲68.4（前回調査▲64.3）と悪化し、次期は▲42.1と大きく改善の予想となっている。全国・東京都の今期～次期を見ると、全国では改善、東京都では大きく改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	4～6月	▲64.3	7～9月	▲68.4	10～12月	▲42.1	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	4～6月	▲23.9	7～9月	▲27.8	10～12月	▲19.2	
東京都（東京都 中小企業の景況）	5月	▲44.0	8月	▲47.0	9～11月	▲32.0	

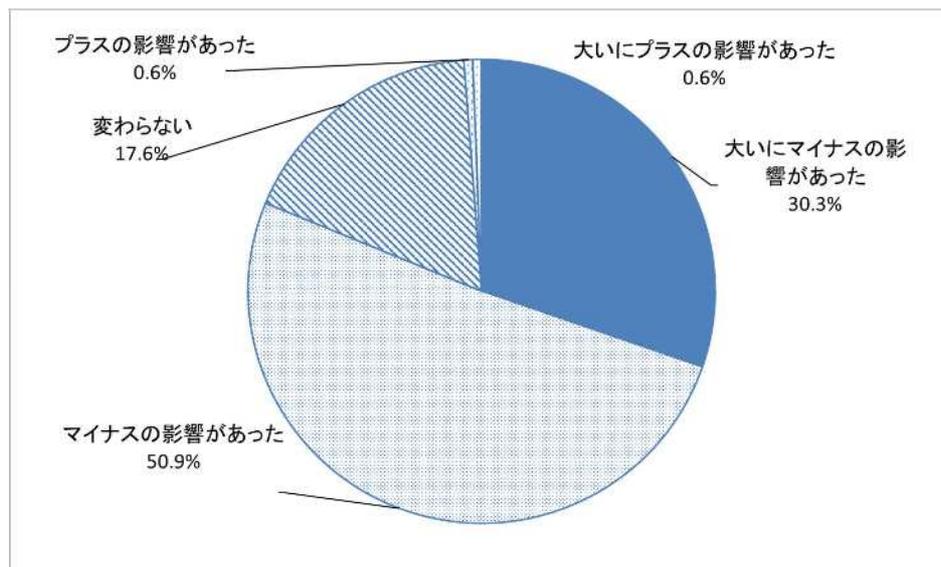
## 2 今期（7～9月）の売上（4～6月と比較した状況）

「増加した」が12.1%、「あまり変わらない」が46.1%、「減少した」が41.8%となっている。  
（前回調査 「増加した」：12.3%、「あまり変わらない」：43.3%、「減少した」：44.4%）  
業種別では「増加した」が、製造業では16.3%、卸売業では7.7%、小売業では10.5%となっている。

## 3 原材料価格・原油価格高騰による影響について

最近の「原材料」や「原油」などの高騰は、貴社の経営に影響を与えましたか（番号に○）

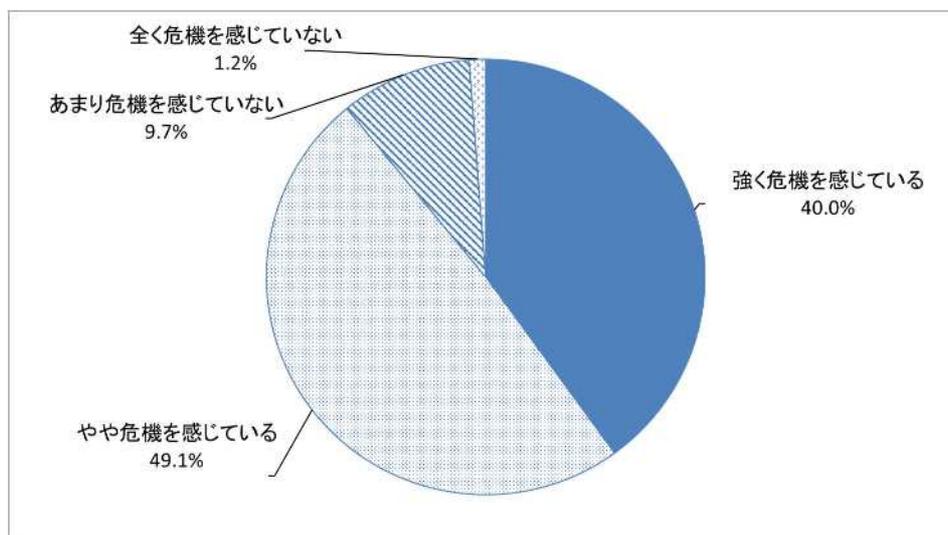
「大いにマイナスの影響があった」が30.3%、「マイナスの影響があった」が50.9%、「変わらない」が17.6%、「プラスの影響があった」が0.6%、「大いにプラスの影響があった」が0.6%となっている。



## 4 事業継続計画（BCP）について

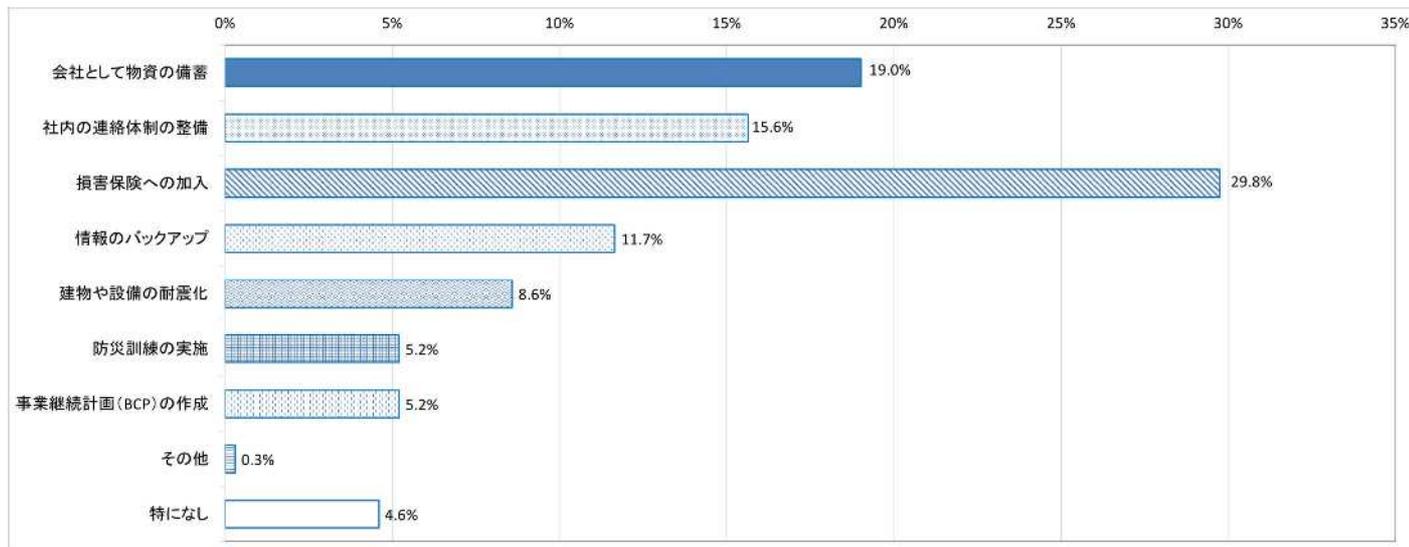
大規模な災害等が起きた場合の事業継続について、貴社に当てはまるものを教えてください（番号に○）

「強く危機を感じている」が40.0%、「やや危機を感じている」が49.1%、「あまり危機を感じていない」が9.7%、「全く危機を感じていない」が1.2%となっている。



突然の災害（地震や感染症等）に備えた対策について、貴社が実施しているものを教えてください（番号に○、複数選択可）

「損害保険への加入」が29.8%、「会社として物資の備蓄」が19.0%、「社内の連絡体制の整備」が15.6%、「情報のバックアップ」が11.7%、「建物や設備の耐震化」が8.6%、「防災訓練の実施」が5.2%、「事業継続計画（BCP）の作成」が5.2%、「特になし」が4.6%、「その他」が0.3%となっている。

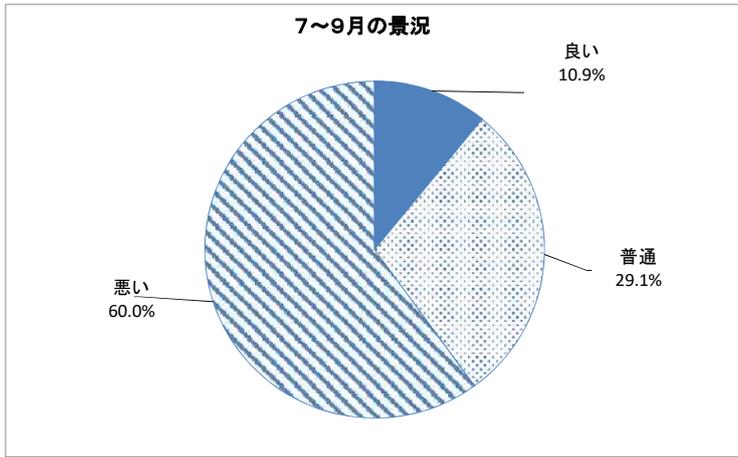


## 5 主な自由意見等

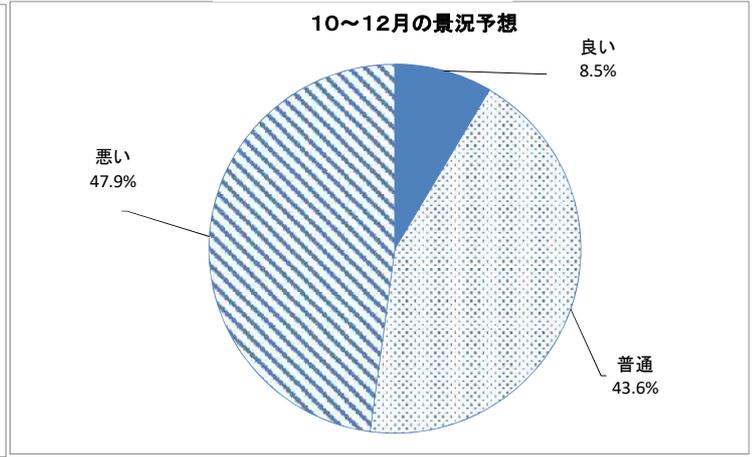
業種	内 容
製造業	電気料金高騰で困っている。昨年の8月と今年の8月を比較したら50%高騰していた。原材料は段階的に値上げをしている。この先事業継続が難しくなる可能性がある。
製造業	原材料等の価格高騰に加え、円安となり苦戦している。
卸売業	仕入商材及び資材の値上がりが複合的に作用している。価格転嫁が追いつかない状態で需要自体も下がっているように思われる。
卸売業	例年以上の受注が8月末まであり、売上が伸びた。原材料価格の上昇に伴い製品価格を上げたが100%上乘せはできていない。同業他社は上げ幅を更に縮小して受注を増やしているため、9月以降の業績は不透明。
卸売業	災害対策は、地域全体、社会全体で対策を進め、個々でも事業継続に力を入れないと、自社だけ早く体制を整えても、仕事が進まないと思う。
卸売業	輸入卸売業のため、現在の急激な円安が利益を圧迫している。将来の事業に不安を感じる。
小売業	カードやPayPayでご購入のお客が増えた。レジ関連を見直したいと考えている。
小売業	物価高で食料品などの値段が上がったり衣料品の買い控えが見られる。商店街の人通りが減少していると感じる。
小売業	小麦の卸売価格が2回上がり、頭を悩ませている。値上げも頻繁にできないので、価格が落ち着いてくれるのを願うばかりである。
サービス業	コロナウイルス感染症の影響は、減少してきたが、夜のお客様が少なくグループでの来店も減少したままである。
サービス業	今はまだ値上げはしていないが、このままで大丈夫か心配している。
サービス業	現状の売上げでは、災害等の備えにコストがまわせない。
建設業	BCP作成中で見直しをしている。物価上昇が見えないため来年の受注には不安がある。

令和4年7月～9月 あら坊の景気ウオッチング [全業種]

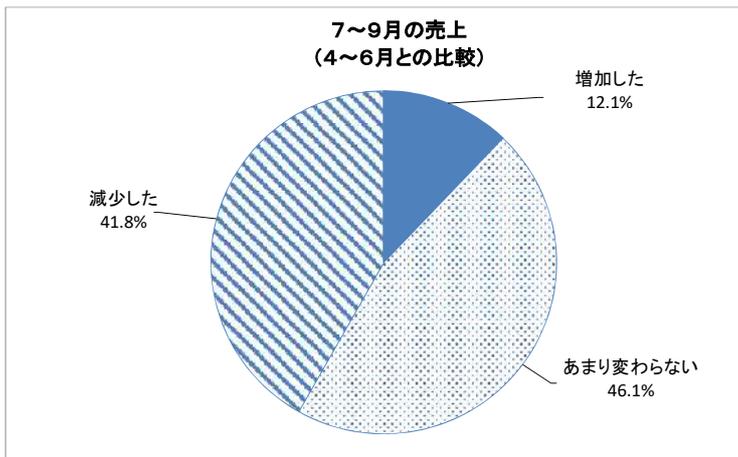
有効回答165事業所



DI ▲ 49.1 = 10.9(良い) - 60(悪い)

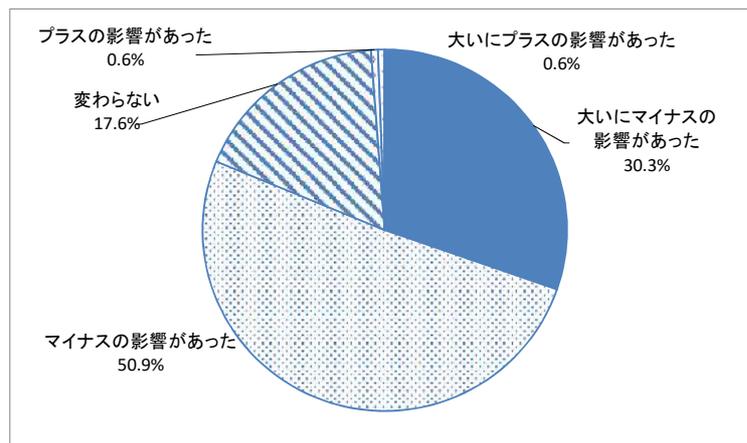


DI ▲ 39.4 = 8.5(良い) - 47.9(悪い)

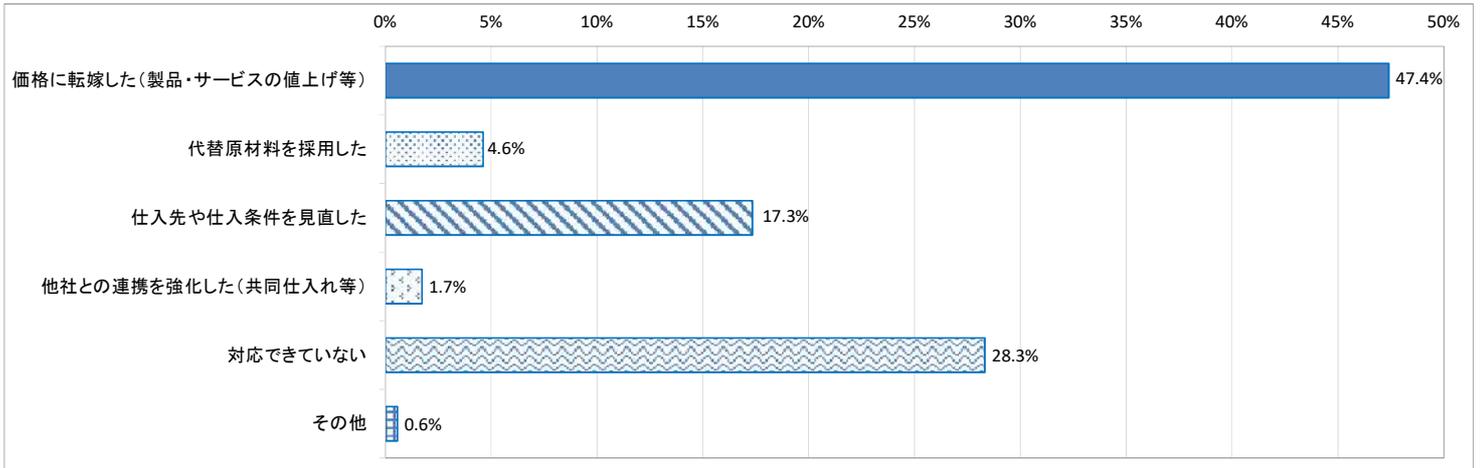


原材料価格・原油価格高騰による影響について

最近の「原材料」や「原油」などの高騰は、貴社の経営に影響を与えましたか(番号に○)

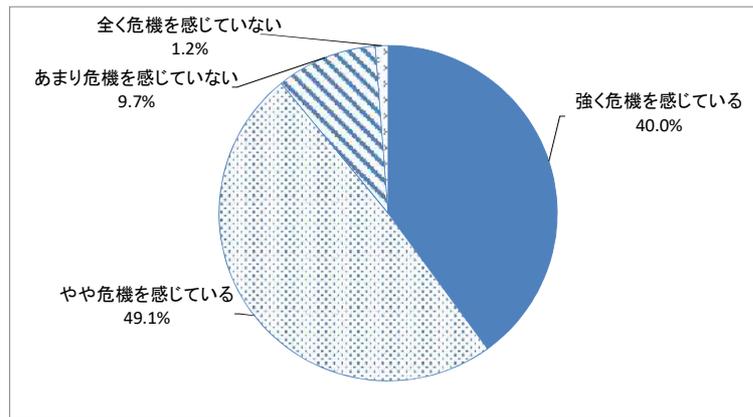


「大いにマイナスの影響があった」または「マイナスの影響があった」に回答された方にお尋ねします。  
 原油・原材料価格高騰に対して、どのように対応していますか(番号に○、複数選択可)

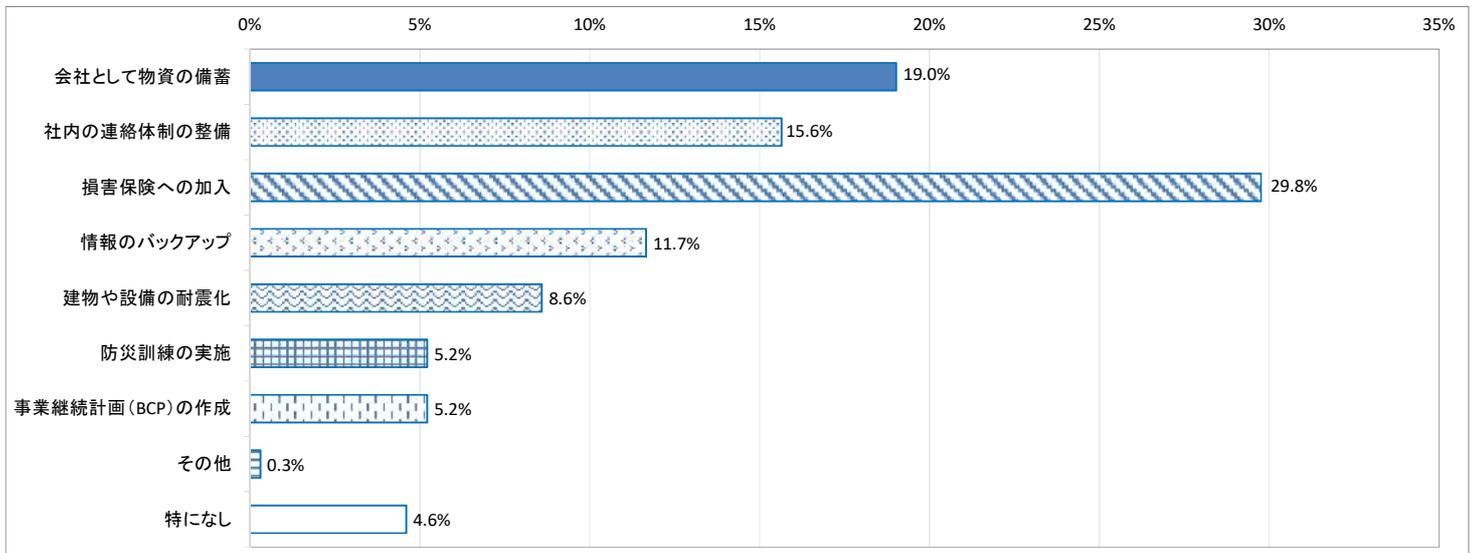


事業継続計画(BCP)について

大規模な災害等が起きた場合の事業継続について、貴社に当てはまるものを教えてください(番号に○)

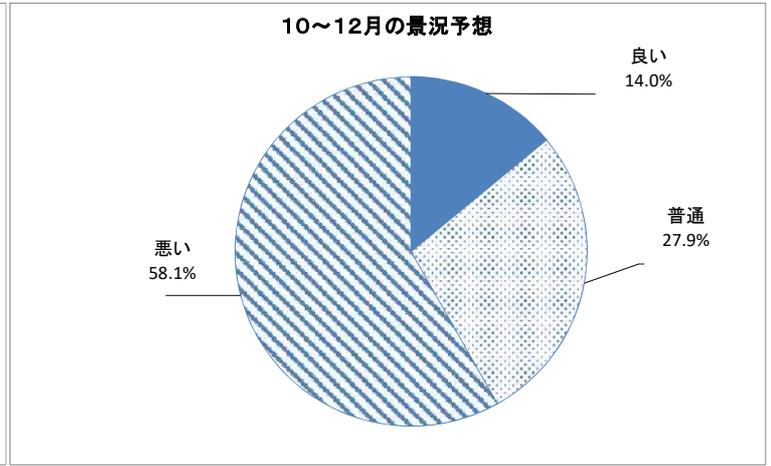
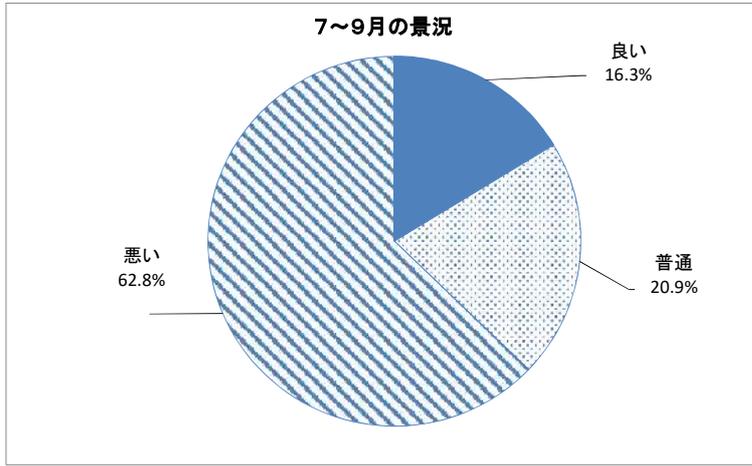


突然の災害(地震や感染症等)に備えた対策について、貴社が実施しているものを教えてください(番号に○、複数選択可)



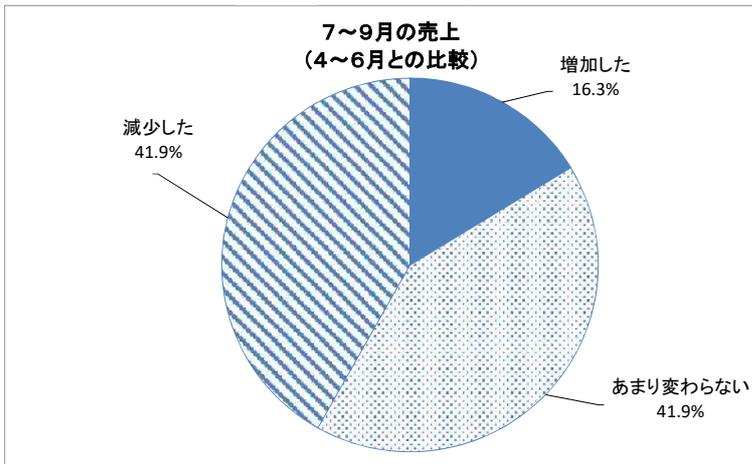
令和4年7月～9月 あら坊の景気ウオッチング [製造業]

有効回答43事業所



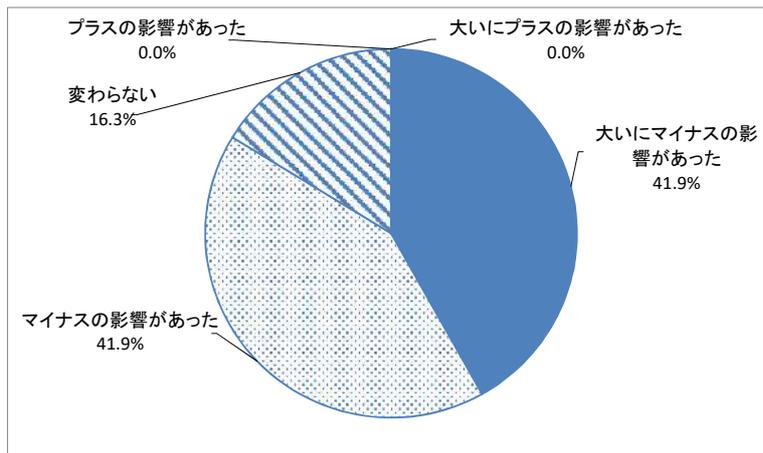
DI ▲ 46.5 = 16.3(良い) - 62.8(悪い)

DI ▲ 44.2 = 14(良い) - 58.1(悪い)

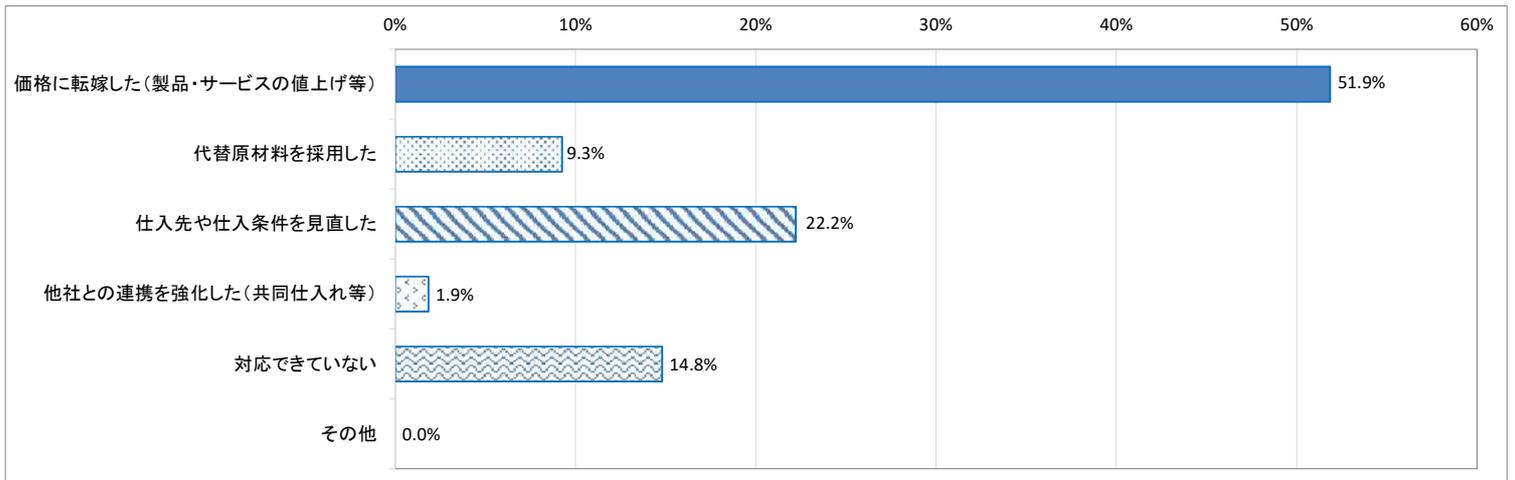


**原材料価格・原油価格高騰による影響について**

最近の「原材料」や「原油」などの高騰は、貴社の経営に影響を与えましたか(番号に○)

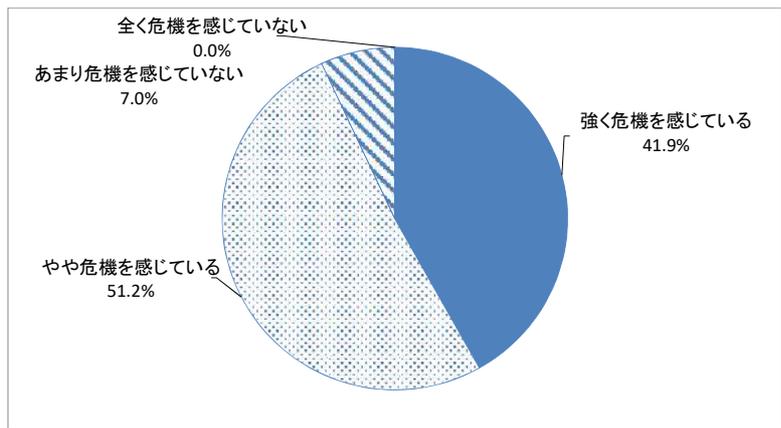


「大いにマイナスの影響があった」または「マイナスの影響があった」に回答された方にお尋ねします。  
 原油・原材料価格高騰に対して、どのように対応していますか(番号に○、複数選択可)

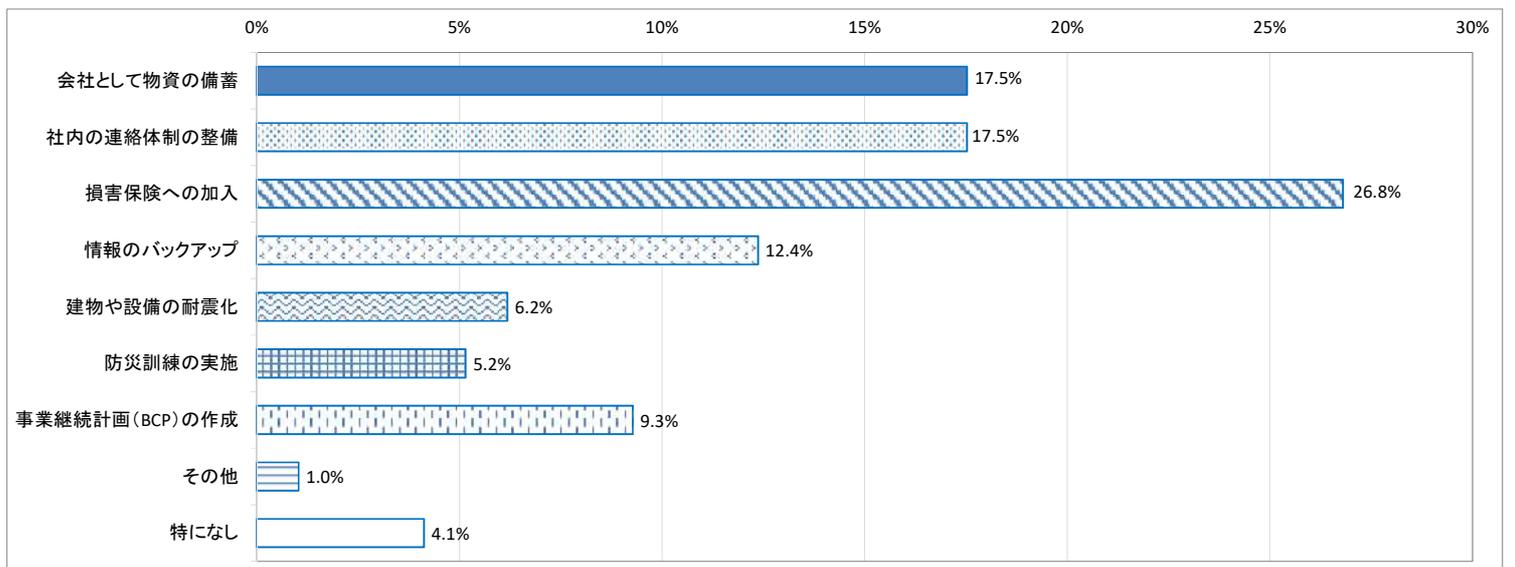


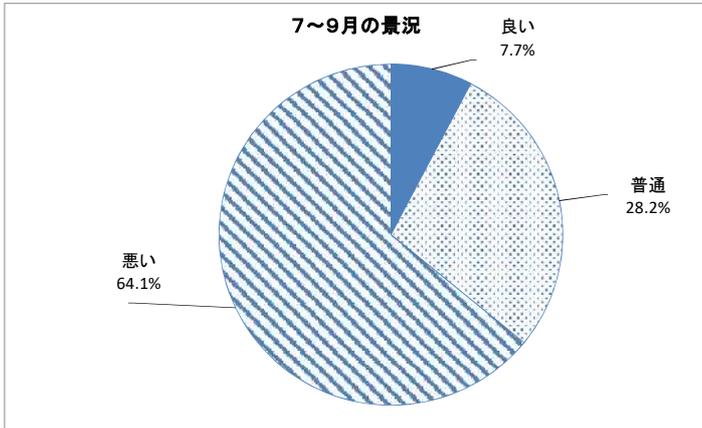
**事業継続計画(BCP)について**

大規模な災害等が起きた場合の事業継続について、貴社に当てはまるものを教えてください(番号に○)

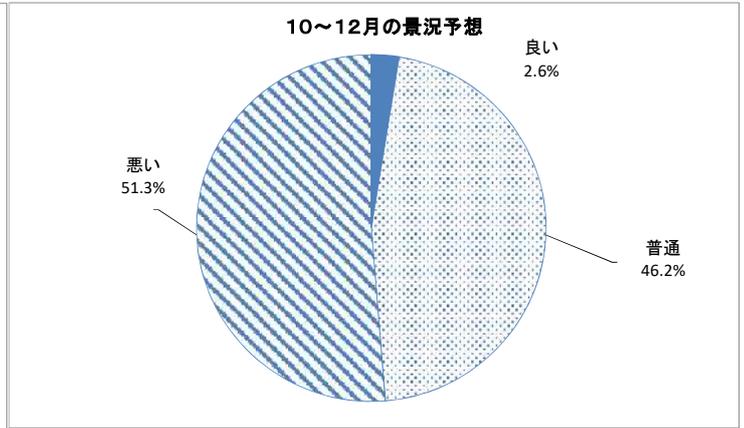


突如の災害(地震や感染症等)に備えた対策について、貴社が実施しているものを教えてください(番号に○、複数選択可)

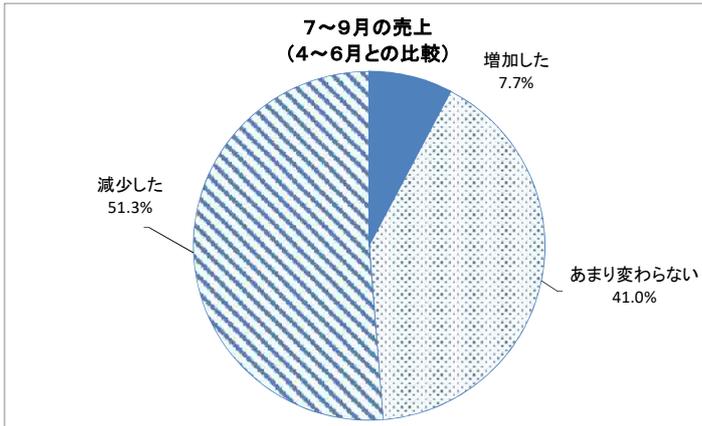




DI ▲ 56.4 = 7.7(良い) - 64.1(悪い)

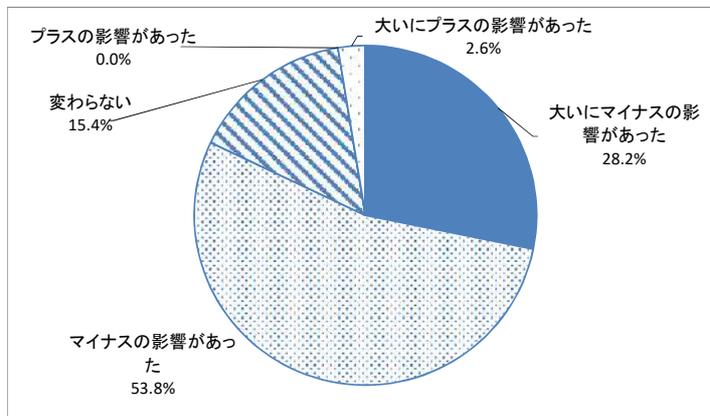


DI ▲ 48.7 = 2.6(良い) - 51.3(悪い)

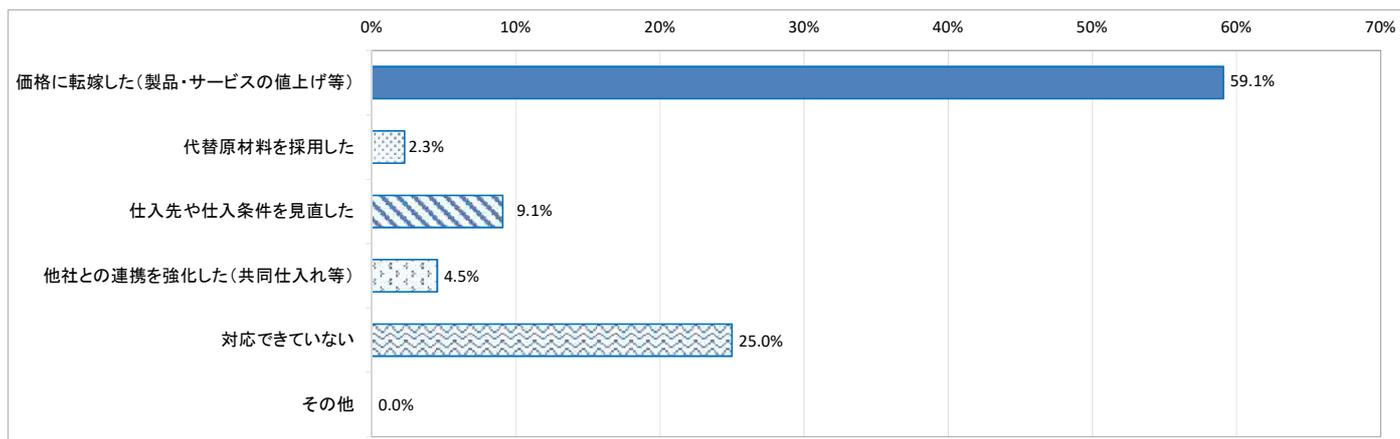


原材料価格・原油価格高騰による影響について

最近の「原材料」や「原油」などの高騰は、貴社の経営に影響を与えましたか(番号に○)

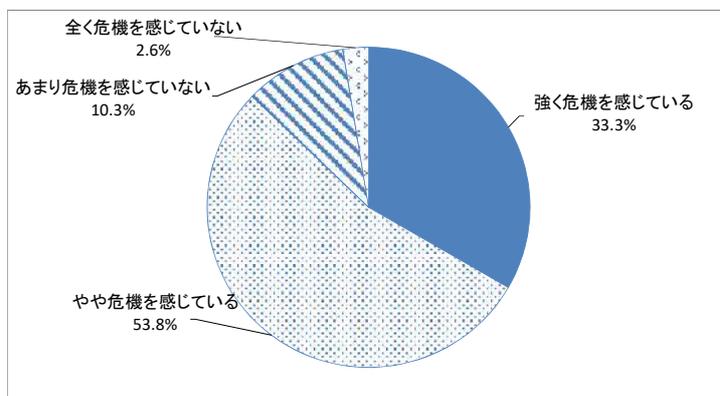


「大いにマイナスの影響があった」または「マイナスの影響があった」に回答された方にお尋ねします。  
 原油・原材料価格高騰に対して、どのように対応していますか(番号に○、複数選択可)

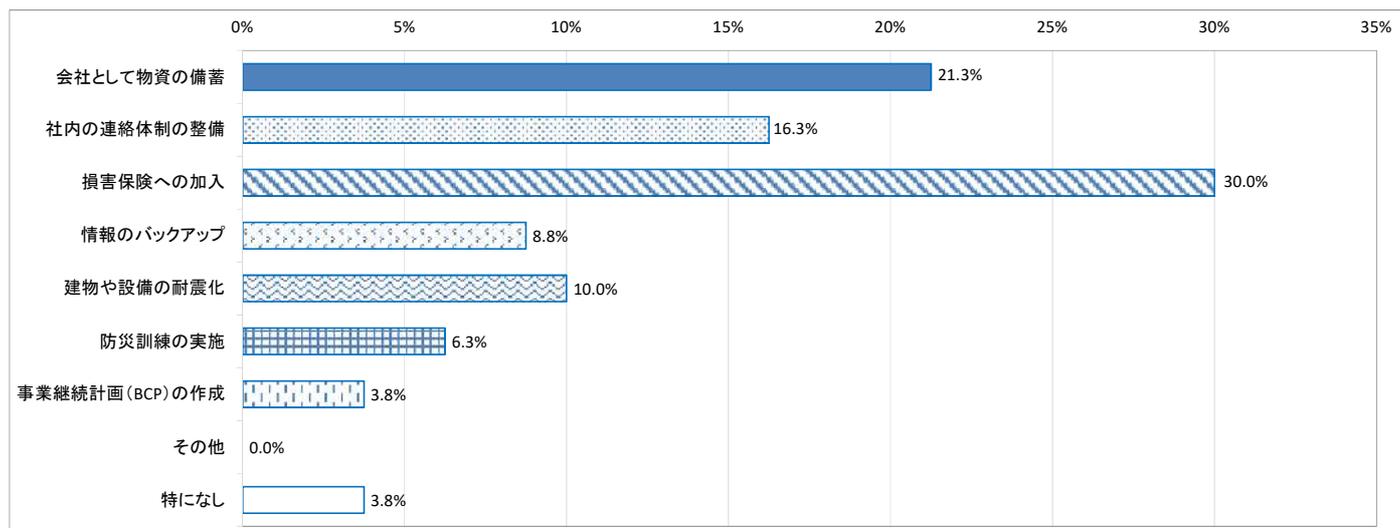


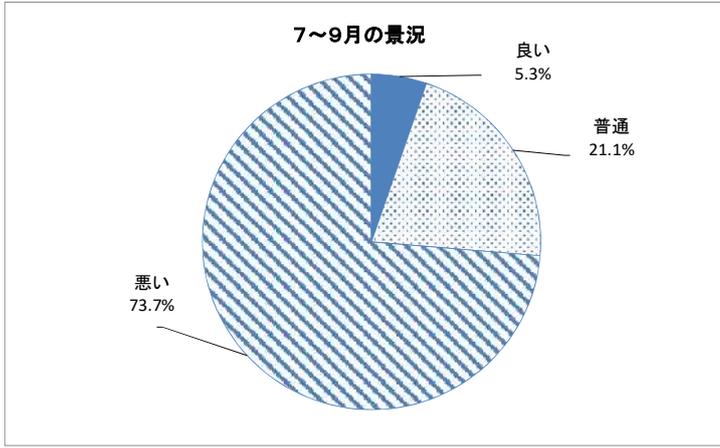
事業継続計画(BCP)について

大規模な災害等が起きた場合の事業継続について、貴社に当てはまるものを教えてください(番号に○)

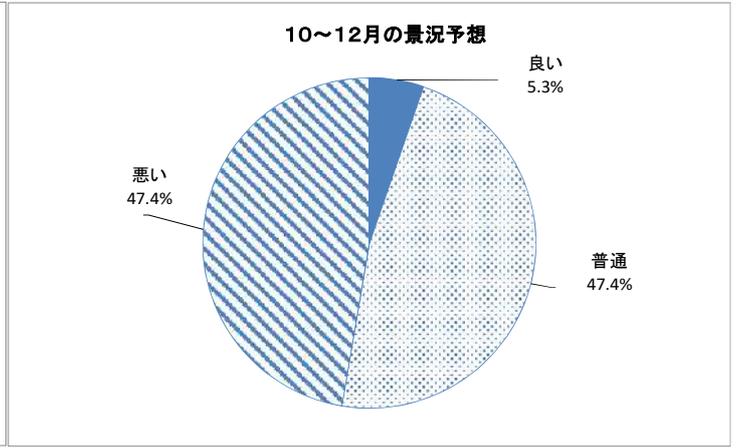


突如の災害(地震や感染症等)に備えた対策について、貴社が実施しているものを教えてください(番号に○、複数選択可)

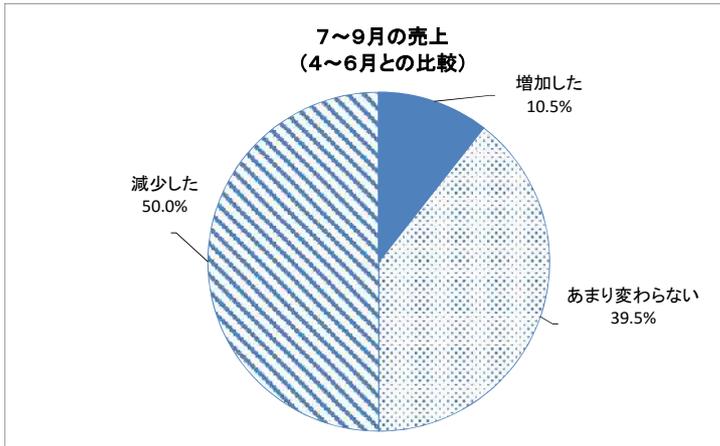




DI ▲ 68.4 = 5.3(良い) - 73.7(悪い)

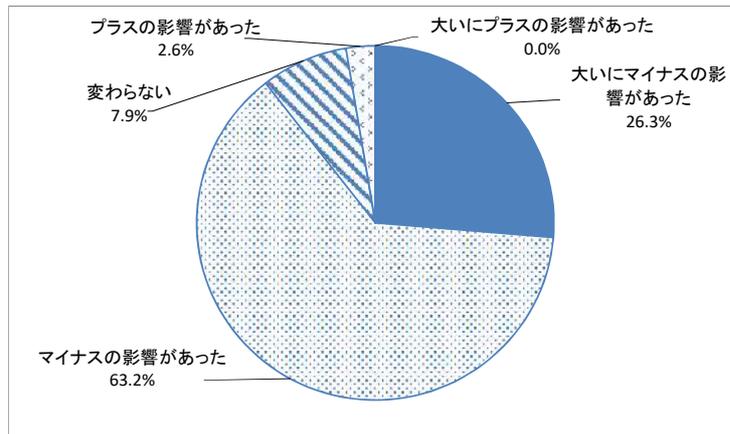


DI ▲ 42.1 = 5.3(良い) - 47.4(悪い)

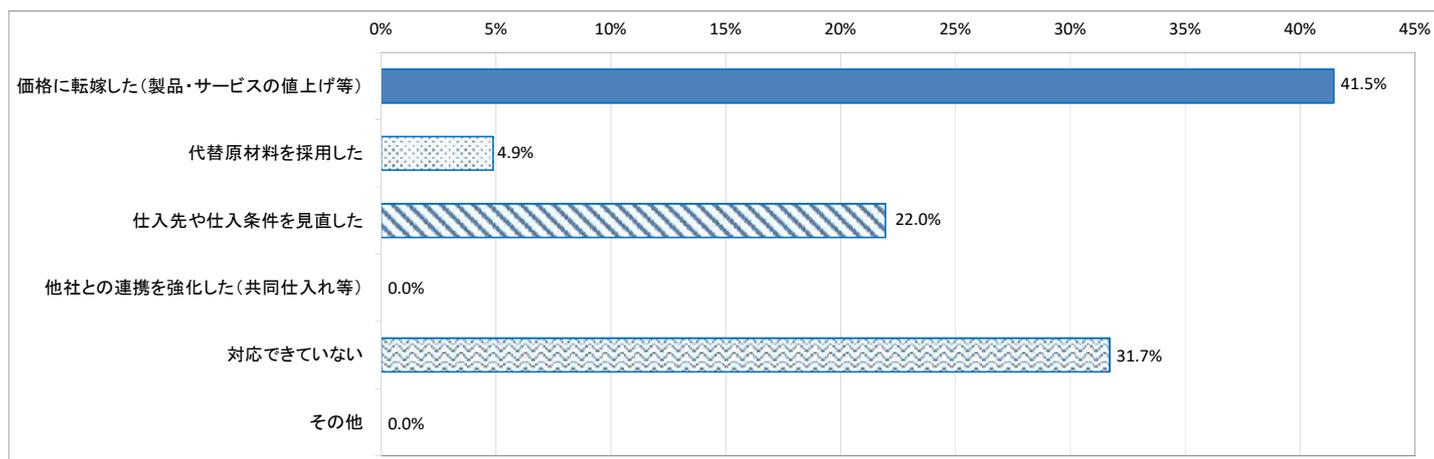


**原材料価格・原油価格高騰による影響について**

最近の「原材料」や「原油」などの高騰は、貴社の経営に影響を与えましたか(番号に○)

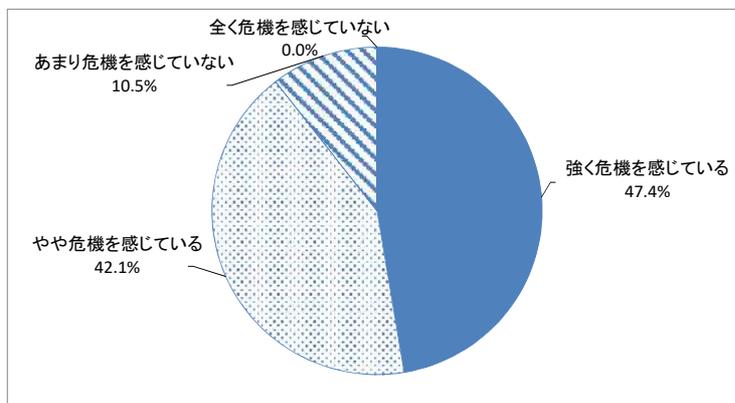


「大いにマイナスの影響があった」または「マイナスの影響があった」に回答された方にお尋ねします。  
 原油・原材料価格高騰に対して、どのように対応していますか(番号に○、複数選択可)

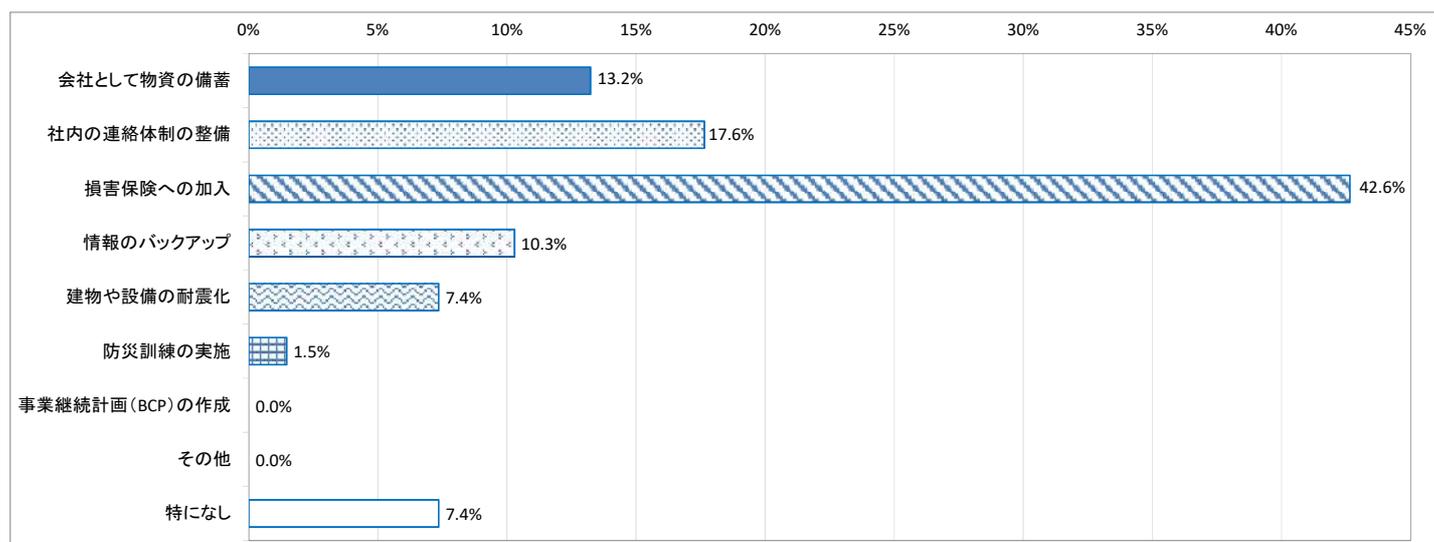


事業継続計画(BCP)について

大規模な災害等が起きた場合の事業継続について、貴社に当てはまるものを教えてください(番号に○)

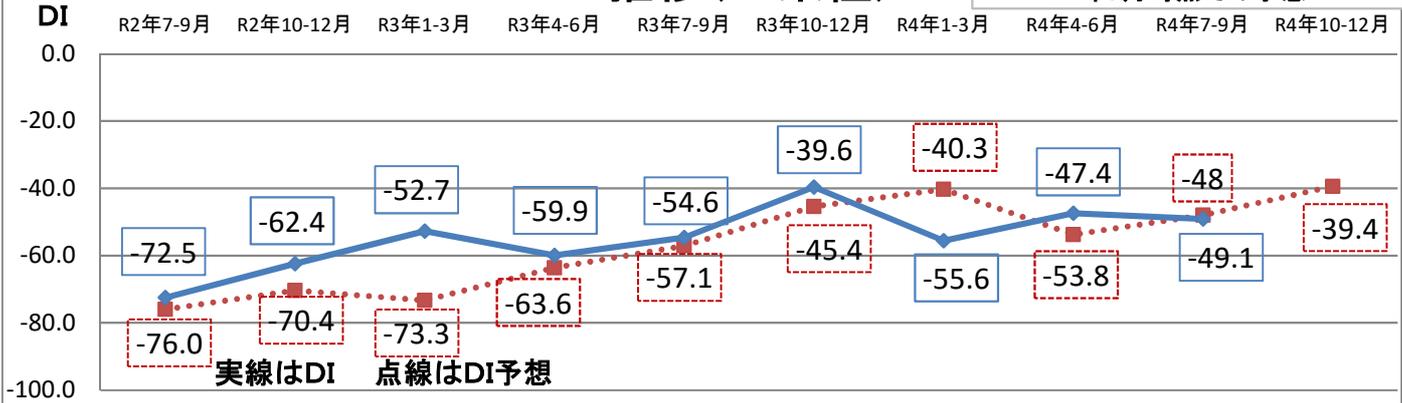


突発的な災害(地震や感染症等)に備えた対策について、貴社が実施しているものを教えてください(番号に○、複数選択可)

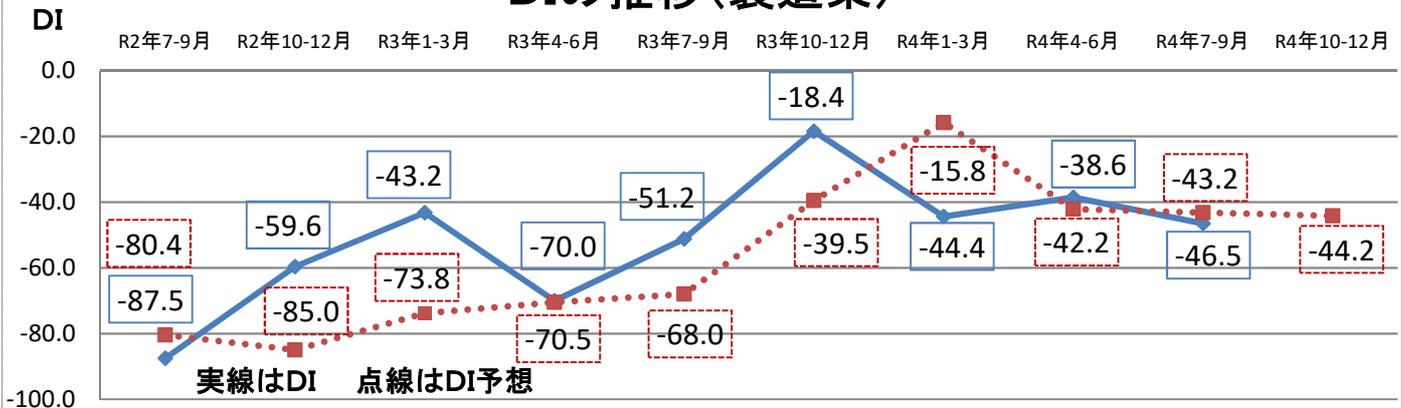


(例)DI予想のR4年10~12月は、  
R4年9月時点での予想

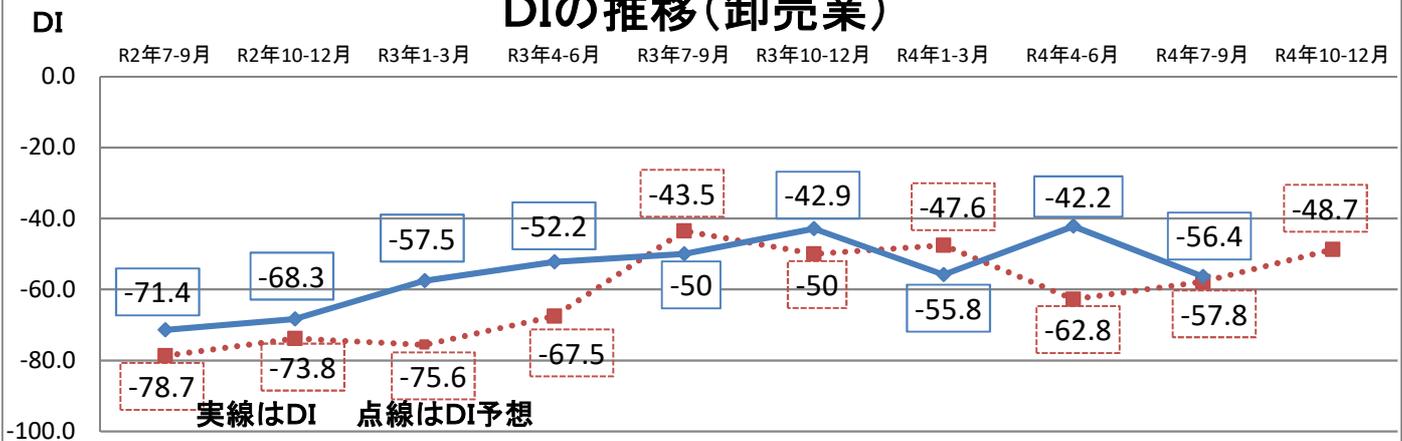
## DIの推移(全業種)



## DIの推移(製造業)



## DIの推移(卸売業)



## DIの推移(小売業)

